

報道各位

2026年1月28日

公益財団法人石橋財団アーティゾン美術館

アーティゾン美術館の運営母体・公益財団法人石橋財団がSBT認証を取得

ー 国内美術館として初、中小企業向け（SME）SBT認証取得

公益財団法人石橋財団（東京都中央区 理事長 石橋寛）は、2030年に向けて設定したCO₂削減目標について、「Science Based Targets（SBT）イニシアチブ」* より、中小企業向け（SME：Small and Medium-sized Enterprises）SBT認証を取得しました。これは、国内の美術館として初めてのSBT認証取得となります。



石橋財団は、スコープ1* の排出量ゼロを維持すること、2020年を基準年として2030年までにスコープ2* の排出量を100%削減すること、およびスコープ3* 排出量の把握および削減に取り組むことを目標としています。

美術館では、作品管理や展示において不可欠な空調設備に多大な電力が使用されています。このことから、アーティゾン美術館（東京都中央区）では2024年に再生可能エネルギーの導入を推進し、コーポレートPPA方式による太陽光発電の導入とトラッキング付き非化石証書の購入によって、美術館における使用電力の再生可能エネルギー比率100%を実現しました。

また、2025年2月の石橋財団アトリサーチセンター（東京都町田市）* 増築に伴い、既存建物及び増築部に太陽光パネルを大幅に増強し、建物で使用する電力の約20%を太陽光発電で自給できる設備を整えました。残りの電力についてはアーティゾン美術館と同じく、トラッキング付き非化石証書を購入するスキームを2025年3月から導入し、アトリサーチセンター全体の再生可能エネルギー比率100%を実現しています。

当財団は1956年の設立当初から社会的課題に取り組んできましたが、2022年より改めて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に向け、文化財保護や、ユニバーサルな教育普及を実現させるとともに、気候変動への対応や地球環境の保全を促す活動を支援するなど、美術館活動と寄付助成活動の両輪を通じて貢献しています。

*Science Based Target イニシアチブ (SBTi)

パリ協定が掲げる「世界の平均気温上昇を1.5℃以内に抑える」という目標に整合した、温室効果ガス排出削減目標の設定を企業・団体に促す国際的なイニシアチブ。CDP (企業・都市の環境情報の調査・開示に取り組む国際的なNGO)、WWF (世界自然保護基金)、WRI (世界資源研究所)、UNGC (国連グローバル・コンパクト) によって共同運営されています。

*スコープ1, 2, 3

企業活動における温室効果ガス (GHG) 排出量を、発生源に応じて分類する国際的な基準 (GHGプロトコル) で、スコープ1 (事業主による直接排出)、スコープ2 (購入した電力・熱などの間接排出)、スコープ3 (原材料調達から廃棄までのバリューチェーン全体でのその他の間接排出) を指し、カーボンニュートラル達成のためにサプライチェーン全体での排出量把握と削減が求められています。

*石橋財団アートリサーチセンター

石橋財団アートリサーチセンターは、アーティゾン美術館の研究施設として2015年に設立されました。美術作品の調査研究、保存修復、資料の集積保管等を行うとともに、2017年よりは学校団体の受入れ、一般の方を対象としたワークショップやレクチャーなどを開催しています。また、研究者 (大学生以上) を対象としたライブラリーの公開を行っています。2025年3月に増築部分が竣工し、施設の機能を一層強化しました。

※本施設は常時公開している施設ではありません

【アーティゾン美術館】



アーティゾン美術館は1952年に東京都中央区京橋に開館したブリヂストン美術館を前身とし、2020年1月、建物と館名を新たに開館しました。「ARTIZON (アーティゾン)」は、「ART」(アート)と「HORIZON」(ホライゾン:地平)を組み合わせた造語で、時代を切り拓くアートの地平を多くの方に感じ取っていただきたい、という意志が込められています。

新しい美術館のコンセプトは、「創造の体感」。古代美術、印象派、日本の近世美術、日本近代洋画、20世紀美術、そ

して現代美術まで視野を広げ、現在約3,000点のコレクションを所蔵、継続的に収集活動を行っています。アーティゾン美術館は、23階建て高層ビル「ミュージアムタワー京橋」の低層部に位置し、展示室は4-6階の3フロア、旧美術館の約2倍の面積に拡張され、最新の照明や空調施設を伴い、美術の多彩な楽しみを提供しています。

<https://www.artizon.museum>

本件に関するお問合せ

アーティゾン美術館 広報課

担当：松浦、小川、宮武

E-mail：publicity@artizon.jp

TEL: 03-6236-0132 (広報課直通・誌面への掲載はご遠慮ください。)

〒104-0031 東京都中央区京橋1-7-2

*一般の方のお問合せ先は050-5541-8600 (ハローダイヤル) です。